

コミュニティ・スクールだより

No4

地域学校協働活動の様子

地域の住民や団体の皆様の参画を得て、地域全体で子供たちの学びや成長を支えていただいております。どの取組も、地域との“つながり・きずな”が実感できるものです。その一部を紹介します。

「前期後半スタートを前に 環境整備」（PTA美化活動）8月

前期後半のスタートを数日後に控えた8月下旬、PTA執行部の皆さんが中心になって企画された“PTA美化活動”が行われました。毎年PTAが、子供たちの学校での生活環境や学習環境を整えるための活動として行っており、保護者と学校そして地域社会の連携を更に深める目的もっています。

当日は、保護者や子供たち、教職員、約170名が集まり、これまでなかなか隅々までできなかった教室の窓拭きやトイレ、手洗いの掃除などを行いました。午前中2時間ほどの作業でしたが、見違えるようにきれいになりました。窓越しからはたくさんの太陽光が差し込むようになり、作業前に比べると教室全体が明るく感じられました。

皆様方のおかげで、気持ちの良い前期後半のスタートを切ることができました。計画・準備をしてくださったPTA 執行部の皆様、当日参加してくださった保護者の皆様や子供たちのご協力に感謝いたします。ありがとうございました。



スーパーマーケットの見学（社会科）9月

小学校3年生では「地域社会との関わりについて学び深める」ことが、社会科の大きな学習の柱となっています。

この時期は“はたらく人とわたしたちの暮らし”に焦点を当て、「身近な地域には生産や販売に関する仕事があって、それらは自分たちの生活を支えている」「その生産や販売に見られる仕事の特色や他地域などのかかわりを、見学したり調査したりして調べる」学習をします。これを受けて、校区内にあるスーパーマーケットを、お店の方々のご理解とご協力を得て見学しました。

お店での気付きは、(1)お客様から信頼を得ることを第一に考え、それぞれの商品の品質管理や価格提示がなされている (2)地域や季節の特色やお客様の要望などを加味しながら品ぞろえをしている (3)お客様の利便性を高めるため、それぞれの食糧品コーナーでは商品の陳列の仕方が工夫されており、商品の紹介や調理方法などが表示されているものもあった などがあつた、たくさんの気付きを熱心にメモ書きしていました。

今後は見学したことをもとに、販売者と消費者両者の思いを関連付けながら学習していきます。開店時のお忙しい時間帯にもかかわらず見学を受け入れていただきましたスーパー“フレスタ”の関係者の皆様、誠にありがとうございました。

